

全日程同時時間帯で実施	2019年8月10日(土)					
時間	学部	学科	教員名	役職	タイトル	体験授業の内容
12:00~12:50	国際日本学部	国際文化交流学科	ステファン・ブッヘンベルゲル	教授	ポップカルチャー	外国語を学ぶ際には、背景にある文化を理解することが大切です。グローバル化され、文化の国際交流が活発な現代にあつては、ある特定の文化的背景を理解するのみならず、国境を越えた文化についての知識も身につける必要があります。この授業では、ドイツと英語圏のポップカルチャーの例でわかりやすく説明します。
14:30~15:20	国際日本学部	歴史民俗学科	安室 知	教授	民俗学入門ー「7月の雑煮」を例にしてー	民俗学とはどのような学問なのか、文献史学や考古学また文化人類学といった隣接学問と対比しながら解説します。そして、民俗学的方法を使うとどのような歴史像を描くことができるのか、今では正月にしか食べることなくなった「雑煮」を例にして検討してゆきます。
12:00~12:50	法学部	自治行政学科	中村 壽宏	教授	「アルバイト代を店長が払ってくれない！くそう訴えてやるっ！！」	大学生になったから、お小遣いはアルバイトして稼ぐ、という学生は結構います。でも、一所懸命働いたのにアルバイト料が約束通り支払わない、というのは嫌ですよね。支払われないアルバイト料をどうやって勝ち取るか、法律的な権利の根拠、裁判手続等における主張の構成、そして具体的な権利の実現の方法 などについて、簡単にさっくりお話しします。スマホをお持ちの方は、カメラからQRコードを読み取れるようにしておくと、より楽しく参加できます。
14:30~15:20	法学部	自治行政学科	中村 壽宏	教授	「アルバイト代を店長が払ってくれない！くそう訴えてやるっ！！」	大学生になったから、お小遣いはアルバイトして稼ぐ、という学生は結構います。でも、一所懸命働いたのにアルバイト料が約束通り支払わない、というのは嫌ですよね。支払われないアルバイト料をどうやって勝ち取るか、法律的な権利の根拠、裁判手続等における主張の構成、そして具体的な権利の実現の方法 などについて、簡単にさっくりお話しします。スマホをお持ちの方は、カメラからQRコードを読み取れるようにしておくと、より楽しく参加できます。
12:00~12:50	経済学部	経済学科	玉井 義浩	教授	おカネの価値と政府の借金	「政府が借金を返すには消費税率上げよりインフレによる税の自然増収の方が国民負担が少ない」という意見を聞くことができますが果たして本当でしょうか？実はインフレ・デフレ(おカネの価値)と税と借金の3つの間には密接な関連があります。講義では普段意識しない角度から政府の借金とおカネの価値の関係に迫ります。
12:00~12:50	経済学部	現代ビジネス学科	浦上 拓也	教授	コンビニのマーケティング	人手不足が大きな問題となり、コンビニの成長も踊り場を迎えています。しかし、コンビニは、日本の小売業の中で、これまで大きな成長を続けてきた業態の1つです。そのマーケティングを考えてみましょう。小さな店舗の奥に、情報システム、オリジナル商品開発、他企業との協働(コラボ)など様々な工夫があります。
14:30~15:20	経済学部	経済学科	玉井 義浩	教授	おカネの価値と政府の借金	「政府が借金を返すには消費税率上げよりインフレによる税の自然増収の方が国民負担が少ない」という意見を聞くことができますが果たして本当でしょうか？実はインフレ・デフレ(おカネの価値)と税と借金の3つの間には密接な関連があります。講義では普段意識しない角度から政府の借金とおカネの価値の関係に迫ります。
14:30~15:20	経済学部	現代ビジネス学科	浦上 拓也	教授	コンビニのマーケティング	人手不足が大きな問題となり、コンビニの成長も踊り場を迎えています。しかし、コンビニは、日本の小売業の中で、これまで大きな成長を続けてきた業態の1つです。そのマーケティングを考えてみましょう。小さな店舗の奥に、情報システム、オリジナル商品開発、他企業との協働(コラボ)など様々な工夫があります。
12:00~12:50	経営学部	国際経営学科	大田 博樹	准教授	事例で学ぶ会計学	日本には約260万社を超える数の法人企業がありますが、そのうちの6割以上が利益の出ている赤字経営となっています。利益が出ている状態である黒字にするには、経営学の視点からどのような方法が考えられるのでしょうか。また、普通の企業は利益を出すことを目指しますが、中には意図的に赤字にする企業もあります。なぜ、わざわざ赤字にするのでしょうか。体験授業では、これらの疑問について、会計学を使って紐解いていきます。
14:30~15:20	経営学部	国際経営学科	大田 博樹	准教授	事例で学ぶ会計学	日本には約260万社を超える数の法人企業がありますが、そのうちの7割以上が利益の出ている赤字経営となっています。利益が出ている状態である黒字にするには、経営学の視点からどのような方法が考えられるのでしょうか。また、普通の企業は利益を出すことを目指しますが、中には意図的に赤字にする企業もあります。なぜ、わざわざ赤字にするのでしょうか。体験授業では、これらの疑問について、会計学を使って紐解いていきます。
12:00~12:50	外国語学部	スペイン語学科	片岡 喜代子	教授	スペイン語ってどんなことば？～比べてみよう、日本語とスペイン語～	英語に比べて馴染みも少ないし、日本語と随分違って見えるスペイン語ですが、実は共通点もたくさんあります。「ことばを比べる」コツを知ると色々な発見があり、見えないものが見えてきます。ことばについての不思議な世界をちょっとのぞいてみましょう。
14:30~15:20	外国語学部	英語英文学科	キンケイド・ジェイ・タイラー	助教	Research-based English Self-study 「英語自習法に関する研究の紹介」	皆さんにとって一番効果の高い英語の自習方法は何でしょうか。どんな単語を覚えれば良いでしょうか。どうすればネイティブスピーカーの友達がいなくても英語が上達出来るでしょうか。英語学習に関する研究に基づいた実用的な英語自習方法を紹介します。講義は英語で行われますが、一部和訳も用います。
12:00~12:50	人間科学部	人間社会コース	川嶋 伸佳	准教授	社会心理学からみる日本人の心	日本人の心の特徴を尋ねられたら、あなたは何と答えますか。謙虚さ、調和の重視、他者への配慮といった側面を挙げる人が多いのではないのでしょうか。しかし、私たちの心は本当にこれらの性質を持っているのでしょうか。本授業では、心と社会の相互作用という観点から、この問いを社会心理学的に考えます。
14:30~15:20	人間科学部	スポーツ健康コース	大竹 弘和	教授	将来スポーツ関連の職業に就くには！スポーツビジネス・産業を知る	スポーツは一大産業へと成長しました。今や指導者やトレーナーだけがスポーツの仕事ではありません。用品の開発・販売、メディアやイベント企画、施設・組織やプロチーム運営等スポーツ産業は学生にとって魅力的な就職先です。